

介護人材不足とJリーグめざす夢応援のため、サッカー選手採用を倍増！

～3月1日付、日の出医療福祉グループが、「バンディオンセ加古川」のサッカー選手を仲間～

日の出医療福祉グループは、「バンディオンセ加古川」(地元社会人サッカーチーム)選手の正社員採用を20名と倍増させ、3月1日(金)から、グループの介護施設で働いてもらうことになりました。



【これまでの趣旨・経緯】

昨年初め、当グループの事業拡大に伴い、関連会社がスポンサーとなっている同サッカーチーム支援の一環として、Jリーガーをめざす若者の夢を応援のため、選手を正社員として採用してはどうかという話が持ち上がりました。(関連会社:「日の出みりん」等の調味料メーカー「キング醸造」)

選手は午前中練習があるため正社員としての就職が難しく、当グループは介護人材不足に備えた人材確保が課題だったため、昨年4月から新卒含めた選手10名とトレーナー1人の計11名が介護施設などで働き始めました。

施設側が、選手受入のために特別シフトを組んだこともあり、期待以上にスムーズな受入が進みました。そのうち、**Jリーグ昇格という大志を抱き、いつも前向きで明るく元気によく働く若者たちのおかげで施設の雰囲気明るくなり、利用者さんの評判も良く、当グループの職員も大変助かっており、今ではなくてはならない戦力になっています。**

【今回の取り組み】

これまでの取り組みが期待以上に成果を上げていることから、**当グループの他の施設からも「ぜひうちの施設にも来てほしい」という要望が出ており、今年春の契約更新では当グループ側もサッカーチーム側もこの取り組みを拡大することとし、面接試験を経て合計20名(新規11名)の選手を正社員として採用しました。**3月1日(金)から播磨地区各地の介護施設で働いてもらいます。

【今後の展開】

将来はサッカー引退後も引き続き介護業界で働きたいという選手も出てきており、当グループとしては、介護福祉士の資格取得の支援をはじめ、全面的にサポートしていく予定です。

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ
Tel:079-441-8423 Fax:079-441-8523
広報担当: 中島 史朗(なかしましろう)
Mobile phone:080-4779-7682
Mail: nakashima.sr@hinode.or.jp

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2
代表者: 代表理事 大西 壯司
設立: 2016年7月
会員法人: 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人 社団奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会
サービス: 介護、保育、医療
事業所数: 130カ所 職員数: 2500人 (2018年度)

私たちは三方良しの考え「お客様のよろこび 社員のよろこび 地域のよろこび」の精神のもと「よろこびに繋がることはどんどんやっていく」という姿勢で日々仕事をしています。特に今は「働き方改革」に力を入れており、AI面接の導入を進めているほか、週休3日制を検討する等これからも様々な働き方スタイルも提案していきたいと考えています。

